

韓日家庭の牧会者が漢南洞公館に召集されました。「韓国は肉的にペチャンコですが、日本は霊的にペチャンコになっている。お父様の代わりに日本に行って愛し、そして慰労してあげなさい。息子たちが先に行ってお父様を迎える準備をなさい。」とお父様の命を受け日本にきました。

日本に来て、13年目の日が東日本大震災でした。それがただの偶然であったのでしょうか？

基元節と共に変化がありました。浦和教会が教区本部になりました。ここに天の父母様がいらっしゃるにより生きた教会になります。では、どうすれば天の父母様を迎えられるのでしょうか？

まず第1に、天の父母様の代身である真の父母様を迎えたい懇切な祈りが必要です。第2に、変わらない侍る生活です。第3は、兄弟を愛するところに食口を愛するところに、天の父母様が共にあります。食口は教会の看板であり、天の父母様の看板なのです。そして礼拝の時間はサタンの鎖を切り、生命を復活させるための深刻な時間です。絶対礼拝の時間を破ってはなりません。第4は、今日、成長し発展するところに天は共にあるということです。今をもっと証できる教会にならないといけないのです。

これからの7年路程は目標をもたないといけないのです。伝道50日路程も始まりました。同参し、一緒に動くところに、天が共にありますし、天が共にある教会は祝福を受けるし、発展もするのです。

そのような浦和教会の食口になることを祈願いたします。



本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、2013年伝道勝利のための50日路程が始まります。
路程スローガン「新氏族メシヤ活動の定着と爆発的伝道の出発！」
期間：2013年3月24日(日)～5月12日(日)(50日間)
- 3、東埼玉教区の発展と天一国実体化の為に
40日精誠祈禱会を実施しています。
期間：2013年3月7日(木)～2013年4月16日(火) 午後5時
対象：浦和教会食口
場所：浦和教会
- 4、基元節記念パネル展を行いました
期間：3月27日(水)～29日(金)
場所：浦和教会
- 5、3月29日、日本統一教会副会長就任式
777双の末永喜久子氏が新たに日本統一教会副会長として
就任されることとなりました。
- 6、教区壮年2DAYセミナー開催中です。100名以上の壮年が
集まっています
期間：3月30日(土)～31日(日)
場所：埼玉会館
- 7、つつじ浄火祭大役事ツアー
期間：2012年5月4日(土)～7日(火) 募集人数：40名
主催：東埼玉教区
- 8、4月度の東埼玉教区スケジュール
4/3(水) 東埼玉教区出発式 10:00 場所：越谷教会
4/6(土) 教区成和学生部入校式 18:00
4/9(火) バラの会 10:30 場所：ラフレさいたま
4/14(日) 壮年部集会 15:00 場所：浦和教会
4/16(火)～18(木) 東埼玉伝道三日路程
4/21(日) 基元節祝賀フェスティバル 13:00 場所：埼玉会館
4/23(火) 清心会 11:00
4/28(日)～29(月) 青年2DAYセミナー 場所：プラザウエスト

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長：李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李炯燮教区長

司会者：赤岩弘一伝道部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	伊東直美
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	『 私たちが失ったもの 』	
※讃 頌 聖歌 7 番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行的に行います

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

そのような天の父を、皆さんは何度裏切りましたか。「やー、誰それ」と血を吐きながら泣き叫ばれていたその父を、どれほど裏切りましたか。「私は知らない」と言って背を向けたその人が哀れにならなければならないのであって、神様が哀れになってもかまわないというのですか。かわいそうな神様です。かわいそうな私のお父様です。

そのようなお父様が、私の心のお父様です。恨めしく悔しいというのです。ご自身の心情のすべての痛みと悲しみを忘れ、私を抱き締めて号泣できるお父様に会いたく、「よし、私の息子、娘よ」と言いながら、長い間息とともに希望の笑みを浮かべるお父様に会ってみたいという孝子、孝女がこの地にいますか。いないというのです。

私たちは、ここに何をしに来ましたか。救いを受けるためですか。違います。血の曲折がここから繰り広げられたので、私たちはその場を通過して、本然の心情と因縁を結んだ息子、娘にならなければなりません。また、墮落によってゆがんだ恨(ハン)の心情を解くために、6千年間苦勞されたお父様の心情を抱き締め、今までの歴史路程を逆に取り除いてしまい、父のアルファとオメガの心情を相続できる息子、娘にならなければなりません。この地上にそのような息子、娘が現れなければならないというのです。

～訓教経(上)～



統一運動

日本統一教会副会長に末永喜久子氏が就任

天曆2月18日(陽曆3月29日)午前10時半から、東京・渋谷の本部教会礼拝堂で、末永喜久子(すえなが・きくこ)副会長の就任式が行われました。

末永副会長は1944年、中華民国山西省で日本人の父親と韓国人の母親との間に誕生。62年、韓国・ソウルの高校を卒業後、日本に帰国しました。68年、早稲田大学を卒業後、同年6月に統一教会に入会。70年、777双の祝福を受けました。それ以降、韓国・セゲイルボ駐日特派員、「柳寛順烈士精神宣揚会」副会長、「平和統一聯合」中央本部副会長などを歴任しています。

末永副会長は、「(日本入国が実現できず)真のお父様(文鮮明師)に親孝行できなかったことは、日本にとっては拭い切れない恨(ハン)となっていますが、幸いにもお父様と一つになっておられる真のお母様がいらっしゃいます。

2020年までに天一国を実体化させ、親孝行する私たちとなっていきましょう」と呼び掛けました。

